

第2回 食品加工機器セミナー（スクリュープレス）

工業技術センターでは、農産加工品の試作開発のため、食品の圧搾と固液分離を行うスクリュープレス（果実搾り機）を導入しました。

6月に行ったショウガに続いて、今回は果実で搾汁のデモンストレーションを行います。また、センターに設置しているその他の農産加工機器もご覧いただけますので、この機会にぜひご参加ください。



- [日 時] 平成30年8月22日（水） 13:30~14:30
- [内 容] ①スクリュープレスを使った果実搾汁のデモンストレーション
②センターの加工機器紹介
搾汁機、乾燥機、粉碎機、裏ごし機、磨砕機、スライサーなど、農産加工に利用できる機器を紹介します。
（農産加工についての相談があれば説明会の前後に個別に対応します）
- [場 所] 高知県工業技術センター 食品加工研究棟（高知市布師田3992-3）
- [対 象 者] 県内で農産加工に関わる方（食品加工事業者、農業者、その支援機関の方など）
- [参 加 費] 無料
- [定 員] 20名

- [問合せ・申込み] メールまたは電話で下記までお申し込みください。
メールの場合は「所属、参加者全員の名前、電話番号」をご記入ください。
高知県工業技術センター 食品開発課（担当：近森、岡本）
TEL 088-846-1111（代表）
E-mail maya_chikamori@ken2.pref.kochi.lg.jp

機器紹介

スクリュープレスは食品を連続的に圧搾し、固液分離する装置です。

これまで、梨や生姜などの搾汁では、①手作業で試料を小さく分割する、②別の装置で細かく破碎する、③さらに別の装置で圧搾する、という3つの作業が必要でしたが、この装置を使用すると破碎から固液分離までが一度の作業で完了します。

▶ 使用例

農産物の一次加工

ショウガ等の野菜類やナシ、リンゴ、モモ、柑橘、
トマト等の果実類の搾汁、ペースト化

▶ 仕様

- 【メーカー】 池田機械工業株式会社
- 【型 式】 果実搾り機 MKSS-1 特殊仕様
- 【スペック】
- | | | |
|----------|------|---------|
| ・処理能力 | 生姜 | 150kg/h |
| | ナシ | 700kg/h |
| ・最低処理量 | 20kg | |
| ・スクリーン孔径 | 破碎機 | Φ5mm |
| | 搾汁機 | Φ0.2mm |

